

令和2年度 彦成中学校学力向上プラン

研修課題 よりよく生きるための資質・能力を習得し、粘り強く学ぶ生徒の育成
～考え議論する道徳と学級経営の充実を通して～

授業実践（学力向上の核）

- ☆授業規律の徹底
- ☆「主体的・協働的学習」をととした授業の実践
→ 思考力・判断力・表現力の育成
- ☆話し合い活動の充実
「理由をつけて意見を述べ合い、深める」
- ☆前時の復習・本時の目標に向けた演習と
家庭学習・定期テストを関連づける指導
- ☆全学・県学テを意識した定期テスト作問の工夫

9ヵ年の学びの継続

- ☆システムを意識した授業の実践
- ☆各教科指導「ねらい」「振り返り」時間の確保
・各種検定参加の呼びかけ（合同実施）

家庭との連携

- ☆家庭学習の見届けと生活習慣定着の協力依頼
・教育相談事前家庭生活アンケートの活用
・ホームページ(毎日更新)、学校だより(月1回)
学年・学級通信(週1回)による情報提供と協力依頼

教員研修

- ☆1コマ10分研修
「チェック10」に基づく授業の相互評価
・学力テスト結果の分析と生徒の実態把握
教科会等での具体策検討と提案と課題解決
- ☆一人一回研究授業
- ☆道徳授業力の向上
全教員による道徳の授業実践
全クラス道徳授業公開（学校公開日）
- ☆新教育課程実施に向けての研修

目指す学校像

よさを伸ばし磨き合い未来を拓く力を育む学校



生徒の実態(昨年度の結果)

- ・3年県学力学習状況調査：平均の伸び英語+5・数学+6
- ・全国学力学習状況調査：数学B問題で要努力
- ・3年東部地区学力検査、1、2年実力テスト最終成績アップ41%
- ・家庭学習1時間以上取り組む生徒→71%
- ・授業規律 質問紙9項目で95%越え
- ・学校図書館貸し出し冊数平均31冊
- ・「意欲と自信のアンケート」年平均 17項目→83%
- ・「英語弁論大会」 市内大会4年連続1位
高円宮杯（全国大会）出場

今年度の学力向上目標

- ・埼玉県学力学習状況調査：各教科の「伸び」+2.5以上
- ・3年東部地区学力検査、1、2年実力テスト最終成績アップ60%
- ・授業規律 質問紙全項目95%達成
- ・家庭学習ノート1時間以上取り組む生徒90%達成
- ・「意欲と自信の生徒アンケート」年5回実施平均で85%
- ・家読を勧め、読破数を一人平均年間35冊以上
- ・「チャレンジ5」等、県レベル以上の表彰者3人以上

埼玉県教育行政重点施策

豊かな学びで 未来を拓く 埼玉教育

「三郷の子どもの夢を育む」 第2期学力向上推進5ヵ年計画

- 身に付け、活用を目指す授業
- 教員の指導力向上
- 授業規律の徹底
- 家庭学習の習慣化と充実
- できる補充学習の充実

毎日の取り組み

- ◎新StepUpTimeの実施(放課後10分学習)
- ◎宿題をやり切らせる徹底指導
宿題取組表による学校家庭での見届け
- ◎家庭学習時間調査(生活ノート)

学力向上イベントなど

- ◎各種学習コンテストの全校実施
- ◎数検、英検、漢検取得サポート
・「全学調」「県学調」対策週間の実施
・定期テスト前、長期休業中の補習実施

生徒への個別サポート

- ・長期休業中の補習
- ・定期テスト前の補習(優先日の設定)
- ◎放課後の個別学習支援、自主学習室の設置
・テストの取組表による家庭学習の見届け
・3年東部地区学力検査サポート
・二者面談、三者面談の実施(定期・随時)
- ◎全校学習悩み等相談(生活アンケート毎月実施)

学力向上の土台作り

- ◎学級経営を核とした生徒活動の充実
ハイパーQU年2回の実施による学級実態把握
「意欲と自信のアンケート」による生徒実態把握
- ◎様々な体験活動による自己肯定感有用感の向上
- ◎読書活動の推進(改善と工夫)
・体力向上の一環としての、食育教育の推進
・彦成トレーニングプログラム「HTP」の充実